

平成 23 年度中間評価

整備計画名称	成果目標	事業効果の発現状況 (中間年度)	整備事例	
H21－P1(H24－P9) 京都市の市街地における広域 幹線道路網の構築と円滑な道 路交通を確保する道路整備	現況(平成21年度当初)～ 中間目標(平成23年度末) ① 事業区間の周辺道路における渋滞損失時間(渋滞によって遅れ た時間に交通量をかけた値)の削減 渋滞による損失時間削減率 40%(中間目標)→ 40%(中間実績値)	・「京都高速久世橋線(油小路線工区)」、「竹田街道外1」等の完成により、周辺道路における渋滞損失時間が目標通り削減された。	京都高速久世橋線(油小路線工区)	竹田街道外1
H21－P3(H24－P10) 災害に強く円滑に通行できる 道路整備	現況(平成21年度当初)～ 中間目標(平成23年度末) ① 山間部集落から中心地域(区役所)までのアクセス時間短縮 5分(中間目標)→ 5分(中間実績値) ② 国道・府道の山間部道路で災害により通行規制を行った件数の減少 13件(平成21年度当初)を12件に減少(中間目標) → 12件(中間実績値)	・ 国道 477 号(大布施拡幅)の一部や京都広河原美山線(鞍馬北工区)の一部等の完成により、アクセス時間の短縮及び通行規制件数の減少について目標通り達成できた。	大布施拡幅(大布施トンネル)	大布施拡幅(今峠橋)
H21－P4 京都市における橋梁の計画的 修繕による安心・安全なまちづ くり	現況(平成21年度当初)～ 中間目標(平成23年度末) ① 緊急輸送道路に架かる橋梁や跨線・跨道橋の延命化向上率 7%(中間目標)→ 11%(中間実績値) ② 幹線道路等に架かる橋梁の延命化向上率 1%(中間目標)→ 2%(中間実績値)	・ 緊急輸送道路に架かる橋梁(駒飛橋、雌鳥橋、七瀬橋)や鉄道を跨ぐ橋梁(西砂川橋)の工事完了により延命化向上率は目標を達成している。	雌鳥橋耐震補強工事(落橋防止構造、変位制限構造を設置)	
H21－P5 安心・安全な道路交通を確保 する道路修繕	現況(平成21年度当初)～ 中間目標(平成23年度末) ① 幹線道路における管理水準(MCI※1＝5.0以上)の向上 (延長割合) 86.0%(中間目標)→ 83.1% (中間実績値) ※1:舗装路面の損傷を定量的に把握するために数値で評価したもの	・ 国道162号(一部)や白川通等の整備が完成したことにより、通行環境が改善され、かつ当該路線沿線の騒音の低下が図られた。	国道 162 号舗装工事	
H21－P6 安全で快適な道路空間を確保 する整備	現況(平成21年度当初)～ 中間目標(平成23年度末) ① 重点対策箇所(死傷事故が多い箇所)における死傷事故削減率 1%(中間目標)→ 44%(中間実績値) ② 市民アンケート調査の「歩道の電柱や段差がなくなるなど快適になった」に対する回答のうち、満足度を示す割合 18.8%(中間目標)→ 15.3%(中間実績値) (参考:整備を行ったエリアでは 19.0%)	・ 松ヶ崎 6 号線等の工事完了により、死傷事故削減率は目標を達成している。 ・ 整備を行ったエリアの満足度は、目標を達成している。 引き続き整備地区の完了に向け事業を推進していく。	塩小路通(京都地区)(歩道段差改善工事)	